



進路だより

～将来の自立に向けて～

岐阜特別支援学校 令和7年11月

小学部の進路学習

小学部では、校外学習を通して、公共の場や施設、乗り物の利用の仕方について学習しています。4年生は9月に岐阜バスに乗って柳ヶ瀬に出かけました。バスの中では静かに過ごし、ツナグテでは、一般の利用客がいる中でもマナーを守って楽しく遊ぶことができました。また、ドラッグストアで買い物をし、自分でお金を支払うことができました。どこでも「ありがとうございました。」と挨拶をすることもできました。

1年生は、10月に木遊館に出かけました。事前にルールを守って仲良く遊ぶことができるように学習をし、当日は色々なおもちゃで遊び、笑顔がいっぱいの学習を行うことができました。



中学部の進路学習

中学部では、11月28・29日に行われるふれあいフェスタでの販売会に向けて、製品作りの真っ最中です。6月から作業学習に合流した1年生も作業に慣れ、2・3年生と集中して担当の作業に取り組んでいます。フェスタに向けた作業学習では、一人一人が自分のもつ力を伸ばしたり、できる作業の幅を広げたりして製品づくりに取り組み、中学部一丸となって頑張っています。フェスタ当日は、これまでの作業学習の取組の成果として、自信をもって製品を販売します。製品の感想を伝えていただいたり、質問をしたりしていただけるとありがたいと思います。



高等部の進路学習

6月の第1回就業体験に続き、10月も第2回就業体験に取り組みました。1年生は1回目よりも働くことに慣れ、落ち着いた姿で取り組むことができました。2・3年生は、自分のめざす福祉的事業所や企業で2週間の実習に臨みました。特に3年生のこの時期は、来年の4月からの就労先を確かなものにするために、自分の精一杯の力で取り組む姿がありました。作業に集中して取り組む姿、自分から挨拶する姿、分からないことを相談したり確認したりする姿、教わったことを忘れないようメモを取る姿など、学校生活で大切にしていることをどの学年でも発揮することができました。実習後は、就業体験を通して成長できたことや、今後の課題を振り返り、社会人になるために、学校生活へどう生かしていくかを考えることができました。

